



神奈川労働局発表
平成 30 年 8 月 9 日

【照会先】
神奈川労働局職業安定部職業安定課
課長 西山 和彦
課長補佐 山口 誠
電 話 : 045-650-2800

報道関係者 各位

平成 29 年度公共職業安定所のマッチング機能に 関する業務の総合評価の結果等について

全国の公共職業安定所（ハローワーク）においては、これまでも P D C A サイクルによる目標管理等により業務改善を進め、マッチング機能の強化を図ってきたところですが、平成 27 年度からはこれを抜本的に見直し、

- ① P D C A サイクルによる目標管理及び業務改善の拡充
 - ② ハローワークのマッチング機能に関する業務の総合評価の実施及び公表
 - ③ 全国的な業務改善に向けた取組の強化
- を一体的に実施しています。

このことを踏まえ、神奈川労働局及びハローワークにおいては、平成 29 年度の業務運営の総括やマッチング関係業務の成果等、マッチング機能に係る総合評価の結果等について、別添のとおり取りまとめました。

神奈川労働局及び各ハローワークでは、平成 30 年度においても引き続き目標達成に向けて取り組んでいくほか、中長期的な業務の質の向上や継続的な業務改善を図るとともに、成果や評価結果、業務改善の状況等について利用者にわかりやすく公表することにより、ハローワークに対する信頼感の向上に努めることとしています。

ハローワーク横浜 就職支援業務報告（平成２９年度）

別添

１ 所長による分析（業務運営の総括）

（１）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

「充足件数」について、職員による事業所訪問や事業所画像情報の収集及び求人に対する担当者制を実施し、マッチングから充足に至るフォローアップを図った結果、年間目標を上回ることができました。

また、「雇用保険受給者早期再就職件数」については、早期再就職のメリット等を説明するとともに、早い段階から早期再就職支援プログラムや求職者担当制による支援を実施した結果、年間目標を上回りました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

職業相談の際に必要な労働基準法や労働者派遣法の研修を労働基準監督署や神奈川労働局需給調整事業課の協力を得て実施し、また、臨床心理士の資格のある職員を講師とし、最近増加傾向にある発達障害や精神疾患をお持ちの方の対応についての研修を行いました。

管轄内区役所内にある「ジョブスポット」においては、障害をお持ちの方の職業相談・職業紹介を充実させることとし、就職支援ナビゲーターに対して障害者支援の研修を実施し、支援のレベルを上げることに力を入れました。

（２）サービス改善・業務改善を図った事項

マザーズハローワーク横浜において、「ママと一緒に！就職応援セミナー」を開催していますが、お子さまと一緒に参加できるセミナーのため、多くの方から申し込みをいただき、毎回キャンセル待ちの方が発生する状況でした。このため、少しでも実施回数を増やせるように講師の育成、会場の確保を積極的に行い、平成２８年度の開催は８１回（参加者延べ３０６名）だったところ、平成２９年度は１３０回（参加者延べ４８６名）とすることができました。

（３）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

平成２９年度に「人材確保対策コーナー」を立ち上げ、就職支援ナビゲーター及び就職支援コーディネーターを配置して、福祉分野ほか、建設、警備、運輸といった雇用吸収力の高い分野について、求職者・求人者両面からの一体的な人材確保支援を行ってきました。しかし、これらの職種を希望する求職者が少なく就職件数が目標に届きませんでした。今後も興味を持っていただけるような事業所見学会や面接会、各種セミナー等を開催して人材確保対策に取り組んでまいります。

(4) その他業務運営についての分析等

当所では「地方自治体との連携の推進」にも重点を置き、横浜市との雇用対策協定に基づいた合同就職面接会を複数回実施しました。一般求職者を対象に3回、障害者を対象に2回、大卒等を対象に1回開催し、また、参加企業の業種を限定し建設関係を対象に1回、保育士を対象に5回開催。計12回開催した結果248名の方が採用となりました。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早 期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対 する紹介 率	求職者に対 する紹介 率	障害者の 就職件数	学卒ジョ ブサポー ターの支 援による 正社員就 職件数	マザーズハロ ーワーク事業に おける担当者 制による就職 支援を受けた 重点支援対象 者の就職率	正社員求 人数	正社員就 職件数	介護・看 護・保育 分野の就 職件数	建設分野 の就職件 数	生涯現役 支援窓口 での65 歳以上の 就職件数	求職者担 当制の就 職率(一 方向)
実績	10,256	11,053	4,525	86.9%	96.3%	19.6%	19.1%	761	1,831	94.7%	71,041	4,626	891	286	151	33.4%
目標	10,850	10,950	4,517	90.0%	90.0%	23.1%	21.3%	739	1,776	89.4%	58,060	5,060	1,096	323	121	20.3%
目標 達成率	95%	101%	100%			85%	90%	103%	103%	106%	122%	91%	81%	89%	125%	165%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク戸塚 就職支援業務報告（平成29年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、ミニ面接会等の開催や瀬谷区役所と共催した合同就職面接会などの取組を行いました。

ミニ面接会等は正社員求人を中心に40回開催し、159人が参加、紹介件数270件、採用者が35人（平成28年度は12人）と、大きな成果がありました。2月に実施した職場見学付面接会については、利用者から「求人票だけでは分からない会社の実態がよく分かった」などの評価をいただき、3人の参加者のうち2人が採用となりました。

また、平成30年2月1日には、瀬谷区役所と合同就職面接会を瀬谷区役所内会議室にて開催し、参加企業10社に対し18人の参加者があり、6人の方が採用となりました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

職業相談窓口を想定した実践的なロールプレイ研修については効果があるため、労働局や厚生労働省の研修で実施していましたが、所内にて所長、次長等幹部が観察者、アドバイザー役となり必要に応じて実施できる体制を構築してロールプレイ研修を実施しました。平成30年度も対象者を拡充して実施する予定です。また、各種労働法の知識が必要なことから労働基準行政との共同研修を2回、介護と仕事の両立支援の観点から外部講師による認知症サポーター養成講座を所内研修として実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

従前は2名体制で行っていた総合受付業務について、業務マニュアルを整備して1名体制に省力化し、お仕事相談に来所される方に対しお待たせすることなく迅速に対応すべく、職業相談スタッフを手厚く配置しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

新規求職者が3.4%減少のなか65歳以上の高齢者は前年度比で4.9%増加しました。平成30年度から生涯現役支援窓口が開設されることとなりましたが、開設にあたり求人情報提供端末に「60歳以上歓迎求人」の特化求人項目検索ボタンを設定して検索しやすくするとともに、1階エントランスに高齢者向け職業相談窓口のご案内コーナーを設置し、支援メニューの掲示、60歳以上の方が応募できる求人票の掲示、60歳以上の求人情報及びシルバー人材センターのパンフレットを持ち帰り用に配架します。また、職業相談窓口では求職者担当制による

きめ細やかな就職支援を実施してまいります。

(4) その他業務運営についての分析等

雇用保険受給者の方で早期再就職を目指す方に失業認定日以外も当所に来ていただけるように、相談時間25分間で予約制によりご本人の希望を尊重した就職支援（応募書類の添削、面接対策、求人情報提供等）を行う専用コーナーを「ファストパスコーナー」と称し開設しました。

また、給付制限期間中の雇用保険受給者の方に1,248件の求人情報の提供を行いました。きめ細やかな支援を実施した結果、雇用保険受給資格決定件数が1.1%微減するなか、当所の雇用保険受給者の紹介件数については、前年度比5.3%増となりました。今後も雇用保険受給者の方々が少しでも早く再就職できるように求職者ニーズに添ったミニ面接会等に取り組んでまいります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護 受給者等 の就職件 数	障害者の 就職件数	ハローワー クの職業紹 介により正 社員に結び 付いたフリ ーター等の 件数	正社員求 人数	正社員就 職件数	建設分野 の就職件 数	求職者担 当制の就 職率(一方 向制)
実績	3,765	2,579	1,812	78.0%	97.2%	21.7%	17.5%	808	390	1,005	11,000	1,660	125	61.3%
目標	3,721	2,704	1,804	90.0%	90.0%	23.2%	17.9%	723	366	999	10,604	1,677	141	24.5%
目標達成率	101%	95%	100%			94%	98%	112%	107%	101%	104%	99%	89%	250%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク川崎 就職支援業務報告（平成２９年度）

別添

１ 所長による分析（業務運営の総括）

（１）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

雇用失業情勢の改善等に伴い求職者数が減少する中、当所では、失業給付金の受給のために必ず来所する雇用保険受給者の早期就職件数の目標達成を最重要と考え、失業の認定と職業相談を一体的に実施する窓口を中心に、個別担当者制による個別支援（予約制）や、求人情報・セミナー情報の積極的な提供、また、書類選考に対応するためにポイントを絞った応募書類の添削等の助言を行いました。失業の認定日における職業相談窓口利用者の割合は平均７４％と、他のハローワークと比べても高い割合を維持しており、引き続き職業相談窓口への積極的な誘導を行い、雇用保険受給者の早期再就職の促進に取り組んでまいります。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

求人者・求職者の様々なニーズに対応するためには、職員の能力及び資質の向上を図る必要があることから、研修体制を構築し、ハローワークが行う業務に必要な「職業安定法」「労働者派遣法」「雇用保険法」「労働基準法」など様々な法令の内容について理解を深めるとともに、「法令の読み方・解釈方法」といった研修を行いました。なお、労働基準法の研修は労働基準監督署から講師を招くなど専門性を高める工夫を行いました。

（２）サービス改善・業務改善を図った事項

① 平成２９年１０月に全ハローワークで実施した「利用者満足度調査」においては、利用者から「利用する窓口が何階の何処にあるのかわかりにくい」との意見が複数見られたことから、各階のフロア案内図を改修するとともに、床に利用窓口への誘導テープを設置し、利用者への利便性の向上を図りました。

② 各フロアに貼付するポスターや掲示物も常に最新のものとなるよう、日頃からの点検を実施するとともに、１階エントランススペースの有効活用のため、広報用パンフレットの目的別整理や見やすい求人情報の展示方法の工夫などを行い、利用者への利便性を図りました。

（３）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

① 管轄内の事業所から受理した求人への応募者や就職者の数が少なかったため、求人を受理する部門と職業相談を行う部門が定期的に行う会

議において、求人に対する速やかなマッチングや、その後のフォローアップ（求人条件等の緩和も含めたアドバイス）を強化するとともに、昨年度後半から実施している近隣ハローワークにおける求人情報誌の配置について、充足データを再分析し、情報提供の内容等を検討します。

② 求職者が減少する中、特に若年層の減少が顕著であることから、若年層を中心に支援窓口への誘導を一層強化し、応募書類添削や模擬面接等の支援メニューの活用を促していきます。また、職務経歴が浅い利用者に対しては個別に求職者担当者制による支援を強化します。

（４）その他業務運営についての分析等

以前から当所管内の湾岸エリアでは、交通アクセス面での問題で求人の充足が比較的難しい傾向でしたが、全国的に求人数が増加する中で、この傾向が一層顕著になったことが充足件数（受理地）低調の一要因と考えられます。今後はこのエリアの求人充足件数増加のための取組を強化してまいります。

２ 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

３ マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	障害者の 就職件数	公的職業 訓練修了 3 ヵ月後の就 職件数	マザーズ HW 重点支 援対象者 の就職率	正社員求 人数	正社員就 職数	生涯現役 窓口(65 歳 以上)就職 件数	求職者担 当制就職 率(一方向 制)
実績	4,382	4,288	2,264	87.7%	88.8%	20.7%	18.5%	361	250	91.9%	16,415	2,152	89	49.3%
目標	4,710	5,080	2,201	90.0%	90.0%	23.8%	20.3%	279	255	89.4%	16,350	2,157	69	34.9%
目標達成率	93%	84%	103%			87%	91%	129%	98%	103%	100%	100%	129%	141%

「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク横須賀 就職支援業務報告（平成29年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数の目標達成を最重要項目と位置づけて取り組みました。より多くの求職者に職業相談窓口を利用していただくために、求人検索機利用者に対して職員から積極的に声掛けを行うことで職業相談窓口の利用を促し、職業相談窓口では応募書類添削や模擬面接等のコンサルティングの他にミニ面接会を開催するなど、求職者の態様に合わせた就職支援メニューを活用した取組を行った結果、目標を達成することができました。

特にミニ面接会については、13回開催し23人を就職に結びつけることができ、大きな成果がありました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点からキャリアコンサルタント研修の受講を奨励しており、今年度は2名が受講しました。

加えて、ハローワークの職業相談等においては、各種労働法の知識が必要になることから、労働基準監督署との実務担当者レベルの勉強会を定期的に実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

来所者サービス向上の観点から、受付窓口を拡充して、簡易な問い合わせは全て受付で対応できる体制を整えた結果、利用者の待ち時間が短縮され、職業相談の充実にもつなげることができました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人者の満足度が低く、人材不足に悩む求人者のニーズにどのように応えられるかが課題であることから、求人担当者制の充実、魅力的な求人票づくりのための助言、能動的なミニ面接会の開催等、求人者サービスに力を入れて取り組んでまいります。

（4）その他業務運営についての分析等

管轄地域の人口の減少、高齢化の加速等に伴い求職者も減少傾向であることから、地方自治体や地域経済団体との連携をさらに密にし、合同面接会の開催、ハローワークが実施する支援策等の周知・広報等に力を入れてまいります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の就 職件数	学卒ジョブサ ポーターに よる正社員 就職件数	正社員求人 数	正社員就職 件数	介護・看護・ 保育の分野 の就職件数
実績	3,178	1,973	1,128	69.2%	95.0%	23.8%	19.1%	196	118	5,879	1,391	381
目標	3,156	1,995	1,038	90.0%	90.0%	25.8%	19.8%	107	87	5,513	1,297	357
目標達成率	101%	99%	109%			92%	96%	183%	136%	107%	107%	107%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク平塚 就職支援業務報告（平成29年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、求職者が減少する中で、特定の求職者を職員が担当し支援する「求職者担当制」の目標達成を最重要と考え、求職申込時や職業相談において求職者の状態を的確に把握し、適切な情報提供などにより早期再就職に結びつける取組を重点的に行いました。その結果、支援対象者は目標のほぼ2倍となり、就職率も目標の2倍を超え、多くの求職者を就職に結びつけることができました。

また、ミニ面接会の開催にも力点を置き、これまで1社ずつ行っていたものを福祉分野等の人手不足職種の事業所5社程度を集めた面接会とし、より多くの求職者が参加できるようにしました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

- ・所長、次長によるPDCA研修を実施し、目標達成に向けた意識形成を図りました。
- ・神奈川労働局が行う業務研修に、職員を積極的に参加させ、専門性の向上を図りました。
- ・職業相談や求人受理において必要な労働関係法令の基礎知識について、職員による伝達研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、求人者の満足度が低いため、求人受理端末を増やし、待ち時間の短縮を図りました。また、未充足求人対策として、ミニ面接会の参加企業数を増やすとともに、事業主向けのセミナーを実施しました。

庁舎を遠方からでも確認できるように、見えやすい場所に名称の表示塔を建てました。また、見えにくかった正門の表示をカラー表示としました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

紹介件数が、求職者の減少以上に目標の88%に留まりました。しかし、就職件数はそれほど大きく減少していないため、的確な紹介により就職に結びつけていると考えられます。今後は、紹介件数を上げることに重点を置き、職業相談の充実とともに求人検索機利用者への声掛けや、ハローワークをあまり利用していない求職者への情報提供等による窓口誘導を行っていきます。

(4) その他業務運営についての分析等

管内の自治体と連携し、面接会を開催し正社員求人の充足に取り組むとともに、福祉関係職種のバスツアーを開催し人手不足求人の充足に取り組みました。また、福祉関係機関が開催する面接会に職業相談コーナーを設けるなど、引き続き外部機関との連携を図っていきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の就 職件数	正社員求人 数	正社員就職 数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数	60歳以上の 就職件数 (全数)
実績	3,255	2,362	1,263	72.5%	96.4%	24.2%	17.9%	244	7,819	1,636	380	694
目標	3,342	2,419	1,392	90.0%	90.0%	26.6%	19.3%	241	7,395	1,696	344	702
目標達成率	97%	98%	91%			91%	93%	101%	106%	96%	110%	99%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク小田原 就職支援業務報告（平成29年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、地域の課題である「人材確保対策」に重点を置き、小田原市雇用対策協定に基づき様々な面接会や就職説明会及びキャリア教育を実施しました。小田原市へのU I Jターンを目的とした、就職応援合同説明会を、市・商工会議所と協力し、東京新卒応援ハローワーク出会のフロアに於いて、小田原市内の企業19社に参加していただき開催しました。また、大学等就職面接会では、企業50社に参加していただき19名の採用に結びつけることができました。

また、介護分野への対応として「施設見学会&面接会」を開催、その他「ミニ面接会」を定期的に行い、人材確保対策に努めました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取り組み

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、若手職員に対し資質向上を目的とした職業相談及び求人受理について研修を実施しました。加えて、職業相談・求人受理において各種労働関係法令の知識が必要なことから、若手・中堅職員に対し労働基準監督署と共同研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

雇用保険受給者に対する職業講習会を初回講習会に併せて同時開催していましたが、平成30年3月からは、職業講習会のみ単独で開催することで、職業講習会の時間を十分確保できるようになり、早期再就職のメリット・デメリット、ハローワークの支援メニュー等きめ細かい説明を行うことで、雇用保険受給者の早期再就職の促進に努めました。

新規求職申込者にハローワークの支援メニューを案内する「ハローワーク利用ガイド」を新たに作成し、利用を促進しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人者満足度調査では、満足度が低調であったこと、充足数も目標に達しなかったことから、新規受理求人の所内掲載方法の見直し、事業所画像情報の拡充及び事業所見学会&面接会開催等、求人者支援に重点を置き取り組んでまいります。

(4) その他業務運営についての分析等

生活保護を受給している方などの就職支援については、地方自治体との連携も深まり、就職目標を達成しましたが、平成30度においても、地方自治体の担当者との一層の連携強化を図り支援を継続的に実施していきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

ハローワーク小田原の管轄地域の主要となる、小田原市及び小田原箱根商工会議所と雇用問題に関する相互の連携を密にし、雇用対策を円滑に進めるため「ハローワーク小田原雇用連絡協議会」を平成29年度は原則毎月開催しました。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受地理)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の就 職件数	正社員求人 数	正社員就職 件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数
実績	2,127	2,016	730	79.2%	96.7%	21.6%	20.0%	131	6,105	997	207
目標	2,240	2,048	940	90.0%	90.0%	24.0%	21.4%	128	6,139	1,075	170
目標達成率	95%	98%	78%			90%	93%	102%	99%	93%	122%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク藤沢 就職支援業務報告（平成29年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、雇用保険受給資格者に対する支援を最重要課題と捉え、失業認定日毎の職業相談等の充実した職業相談を目指し、職業相談窓口利用の活性化を図った結果、職業相談件数が前年度より増加し早期再就職件数も前年度実績（2,411件）を上回る2,497件となりました。

また、求人充足対策として、充足会議提案求人に対して二段階でフォローするとともに、充足率の低い製造職の求人を対象とした「ものづくりミニ面接会」を10月から開始し、月1回ペースで実施したことで、毎回1名以上の採用内定を受け、充足件数向上に寄与したと思われます。

その他、重点指標として取り組んだ「生活保護受給者等の就職件数」は自治体の福祉部門との連携により416件、「障害者の就職件数」は就労支援機関や自治体等とのチーム支援などの取組により327件、「学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数」は高校の進路指導担当者との連携により428件、「マザーズ事業における重点支援対象者の就職率」は97.9%、「生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数」は107件となり目標達成に至りました。

「藤沢市・茅ヶ崎市・鎌倉市と連携した事業所に対する障害者雇用指導」の取組について、厚生労働本省から高い評価を得ていることで当年度も継続して実施し、自治体と連携して障害者法定雇用率達成に向け、対象事業所へより一層の理解の推進を図りました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では職員の育成を図る観点から、労働基準監督署と共同によるハローワーク紹介担当職員向け労働法研修を1回、派遣・請負労働研修を1回実施し職員の育成を図りました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者が全体的に減少する中、60歳以上の求職者は増加していることから、60歳以上専用求人を当所内の求人検索機で簡単に検索できるよう、「60歳以上歓迎求人」ボタンを設置し容易にたどり着けるように設定しました。

また、高年齢者の新規求職申込時には職業相談窓口で一緒に求人検索を行ない、検索方法のレクチャーだけでなく希望条件に近い求人情報を提供しています。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

平成29年4月から設置した生涯現役支援窓口では55歳以上の求職者に支援を行ない、特に65歳以上の支援対象者には予約制の職業相談により生活様態に合った働き方を提案し厳選した求人を提供していますが、さらに充実した支援ができるように予約枠の拡大など、サービスの向上に取り組んでいきます。

(4) その他業務運営についての分析等

正社員求人への紹介件数の減少により正社員就職件数が伸び悩み、一番の要因としては若年者の職業相談窓口の利用が大きく低下していることから、若年者が今まで以上に職業相談窓口を利用していただけるよう、課題意識をもって対策を検討していきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介成功率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	マザーズハ ローワーク 事業における 担当者制による 就職支援を受けた 重点対象者の 就職率	障害者の就 職件数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上の 就職件数	学卒ジョブ サポーター の支援による 正社員就 職件数	正社員求人 数	正社員就職 件数
実績	5,269	4,175	2,497	84.9%	90.2%	23.1%	18.5%	416	97.9%	327	107	428	15,967	2,372
目標	5,375	4,140	2,417	90.0%	90.0%	25.2%	19.9%	244	89.4%	310	95	298	15,196	2,640
目標達成率	98%	101%	103%			92%	93%	170%	110%	105%	113%	144%	105%	90%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク相模原 就職支援業務報告（平成29年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、生活保護受給者等の就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、相模原地域において各関係機関との連携・協力を図るため、相模原地域福祉・雇用協働協議会を開催し、「生活保護受給者等就労自立促進事業計画」を策定して相模原市とのチーム支援を実施した結果、平成29年度における本事業の目標達成率は、支援対象者数124.7%、就職件数156.3%と高い実績を残すことができました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、厚生労働本省及び神奈川労働局主催の業務研修には積極的に職員を出席させて、出席した職員からの伝達研修も併せて実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

平成29年6月より、マザーズハローワーク相模原において、就学前の乳幼児を子育て中の求職者の方を対象とする雇用保険認定手続きを開始しました。また、平成30年4月より、月1回、相模原市より保育コンシェルジュの派遣を受け、「すくすく保育アテンダント相談」を実施しています。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

平成29年度において、正社員求人数及び正社員就職件数の目標を達成することができなかったため、求人事業主に対する求職者ニーズに即した労働条件緩和の助言・指導を更に強化して応募しやすい求人の確保に努めると共に、正社員限定のミニ面接会の開催を強化し、併せて、相模原市、相模原商工会議所及びハローワーク町田と共催した「さがみはら正社員就職面接会」を開催します。また、事業所部門と職業紹介部門が集まり、求人の充足に向けたマッチングを行う場としての求人充足会議を定期的で開催し、事業所サービスの充実を図ります。

（4）その他業務運営についての分析等

高齢者の再就職を支援するため、平成30年4月より、「生涯現役支援窓口」を開設したことに伴い、「60歳以上専用求人」及び「60歳以上歓迎求人」の確保のため、窓口における周知・勧奨及び求人開拓を強化します。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

障害者法定雇用率未達成企業においては、雇用経験、ノウハウ及び各種支援制度等に関する知識が不足し、雇入れに不安を感じている場合が多いことから、障害者雇用が進んでいる企業や就労支援機関を見学することで不安感を払拭させ障害者雇用の促進を図ることを目的として、平成29年11月13日に相模原市と共催し、「障害者雇用のための特別支援学校・事業所見学会」を開催しました。この取組については、平成30年度も引き続き実施する予定です。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就 職件数	公的職業訓 練の修了3 か月後の就 職件数	マザーズハ ローワーク 事業におけ る担当者制 による就職 支援を受け た重点支援 対象者の就 職率	正社員求人 数	正社員就職 件数	60歳以上の 就職件数 (全数)
実績	5,049	4,531	2,202	80.0%	91.0%	26.1%	18.3%	605	377	254	95.7%	15,887	2,348	1,059
目標	5,233	4,537	2,093	90.0%	90.0%	28.6%	19.3%	387	372	230	89.4%	17,907	2,533	1,122
目標達成率	96%	100%	105%			91%	95%	156%	101%	110%	107%	89%	93%	94%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク厚木 就職支援業務報告（平成２９年度）

別添

１ 所長による分析（業務運営の総括）

（１）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、新規求職者が減少傾向にある中で、就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、窓口相談や当所が行う支援メニューの利用を促すため、相談窓口を利用するメリット等を案内の上、窓口誘導を行いました。また、ハローワークを初めて利用する方には、利用者個々の状況に応じたサービス提供ができることを理解していただくため、支援メニューの一覧などを手交しました。

人材確保が困難な介護職への対応として、「施設見学会&面接会」を定期的で開催し、運輸職等への対応として、合同面接会を開催しました。また、正社員就職を促進するため、ミニ面接会として「ハロージョブ」を開催しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、若手職員を中心に業務向上検討委員会を設置し、業務改善に取り組みました。また、職業相談等においては、各種労働法の知識が必要になることから、労働基準行政等との共同研修を実施しました。

（２）サービス改善・業務改善を図った事項

庁舎が古く、狭隘であるため、所内の業務向上検討委員会で、ハローワークの利用者が少しでも利用しやすく、明るい庁舎とするようにレイアウトの変更等を実施し改善を図りました。

（３）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

人手不足分野の人材確保対策のため、合同面接会を開催しましたが、当初予定より参加者が少なかったこと、「施設見学会&面接会」には、多数の方の参加を得ましたが、求人の充足度合いが低調であったことから、他のハローワークの取組なども参考により多くの求職者の皆様に参加していただき、就職に結びつくよう改善を図ることとします。

（４）その他業務運営についての分析等

平成２９年度は、新規求職者が減少する中で就職件数においては、目標達成率が９９．９％という結果となりました。この要因としては、窓

口における相談・紹介のマッチングの精度が高まってきた結果であることから、引き続き窓口でのサービス提供の充実を図るとともにマッチング能力の向上を目指します。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護 受給者等 の就職件 数	障害者の 就職件数	学卒ジョブ サポーター の支援によ る正社員就 職者数	マザーズハ ローワーク 事業におけ る担当者制 による就職 支援を受け た重点支援 対象者の 就職率	公的職業 訓練の修 了3か月後 の就職件 数	正社員求 人数	正社員就 職件数
実績	3,417	3,380	1,647	80.3%	93.1%	23.8%	16.3%	216	291	197	95.5%	166	15,167	1,715
目標	3,418	3,695	1,600	90.0%	90.0%	26.3%	17.1%	169	263	169	89.4%	146	16,142	1,707
目標達成率	100%	91%	103%			90%	95%	128%	111%	117%	107%	114%	94%	100%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク松田 就職支援業務報告（平成２９年度）

別添

１ 所長による分析（業務運営の総括）

（１）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、求職者の減少傾向が著しい中、特に重点的に進めるために来所勧奨の強化に取り組みました。就職意欲の高い求職者に対して、求人票やセミナーの案内を郵送する際、求人内容や要望についてのアンケートを同封するとともに、担当者の直筆のコメントを添える取組を行った結果、郵送によるものは、１，４３１件、電話によるものは、４１０件行い、来所の上、アンケート回収となったものは２４．４％（４４９件）でしたが、紹介に至るケースは少数でした。しかし、来所勧奨には、一定の成果がありました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

マッチング手法のレベルアップを図ることを目的に、ＯＪＴによる職員研修を行いました。就職件数の目標２，３２０件に対して、実績が２，１８６件と目標を達成することはできませんでした。しかし、マッチング手法に対して一定のレベルアップを図れたと考えています。

（２）サービス改善・業務改善を図った事項

求人票の正確性・明確性を図るため、求人受理時に、賃金欄・月平均時間外、休日欄、特記事項に齟齬が生じないように、日々受理した求人を確認し、求職者サービスの向上を図りました。

（３）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求職者の減少傾向が著しい中、郵送等による来所勧奨を行ってききましたが、紹介に至るケースが少ないため、ハローワークだからこそ出来るサービスを提供することにより、利用者満足度を高め、ハローワークを利用する求職者の増加及び就職者件数を増やすことを目指します。

（４）その他業務運営についての分析等

求人数の増加により、会社の求人充足要望が高まっています。このため効果的、かつ、確実に求人充足を行うために常に同じ職員が継続的にフォローアップすること図り、職業相談部門と求人部門が綿密な連携を図りながら求人受理時から求人充足に向けた取組を積極的に実施します。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

管内の地方自治体では、第2東名開通を見越した雇用創出事業や定住対策事業の課題を抱え、それらとの連携強化を図るために、各地方自治体担当者と顔の見える関係の構築を図ってまいります。また、人手不足が更に深刻化していくことが想定されることから、管内の地方自治体がある第2東名開通を見越した雇用創出事業や定住対策事業と連動した求人充足対策を模索し、地方自治体と連携できる取組を検討します。さらに、地方自治体との連携によりハローワークを利用したいと考える求職者の増加が期待できる取組を検討してまいります。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就 職件数	正社員求人 数	正社員就職 者数
実績	2,186	1,893	803	81.6%	97.3%	25.8%	18.2%	128	122	5,083	980
目標	2,320	1,753	874	90.0%	90.0%	27.9%	20.5%	135	140	4,915	1,038
目標達成率	94%	108%	92%			92%	89%	95%	87%	103%	94%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク横浜南 就職支援業務報告（平成29年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、重点事項として希望する求職者をマンツーマンで支援する「求職者担当制」に取り組み、求職者一人ひとりに対して、予約制の職業相談によって、求職活動のノウハウや求人マッチングなど丁寧な個別支援を行いながら、確実に就職へと結びつける支援を実施しました。この取組による就職件数は341件と当所の就職件数の17.5%を占める結果となりました。

また、一定の求人に対して、常に同じ職員が担当する「求人担当者制」に取り組み、事業所との信頼関係を深め、より踏み込んだ指導・支援を可能とし、求人の充足促進を図りました。充足率19.6%のうち担当者制とした求人は33.9%の充足率となりました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

業務上、必要となる知識習得のため、神奈川労働局主催の職員研修（労働者派遣法等）、労働基準監督署との研修、金沢区役所との研修（生活困窮者等に関する就労支援）に参加しました。また、参加職員による、所内での伝達研修を行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

過去の利用者アンケートにおいて、待合スペースが欲しいとの意見があったため、受付窓口の移動等レイアウトの見直しを行い、待合スペースの設置等の改善を行いました。

60歳以上専用求人一覧（配布用）について、A4サイズからA3サイズへ変更し文字を大きく見やすくする等のサービス改善を行いました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

今年度も求人求職マッチングの機会を多く設けるため、所内ミニ面接会を積極的に開催しましたが、人手不足職種が中心だったこともあり、応募者が少ない結果となりました。このため、平成30年度は開催方法等を見直し、応募者数増を目指します。また求職者ニーズを反映した職種での開催にも努めます。

(4) その他業務運営についての分析等

当所では、雇用保険受給者の早期再就職件数が目標に至りませんでした。まずは、多くの方にハローワークの支援メニューを知っていただくため、雇用保険受給中において、窓口へ誘導する回数を増やします。また、当所開催の就職支援セミナー参加者については、セミナー参加後の支援を強化していきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

当所管内には、約1,000社が集積する産業団地があり、団地内の企業からは多くの求人の申込をいただいています。このため、産業団地内の企業団体2団体と連携し、正社員募集企業を対象とし、年3回、合同企業就職面接会を開催したところ、参加企業35社、応募者数56名、就職者数6名でした。

この取組に対しては、企業団体及び各団体傘下企業から高く評価いただいております。平成30年度は開催方法や時期を変更するなど、取組の拡充を図り実施することとしています。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者の就職 件数	障害者の就 職件数	正社員求人 数	支社員就職 数	60歳以上の 就職件数 (全数)
実績	1,947件	1,872件	878件	100.0%	94.2%	26.5%	17.4%	245件	146件	4,443件	834件	447件
目標	2,070件	1,798件	961件	90.0%	90.0%	28.2%	19.2%	230件	127件	4,535件	868件	420件
目標達成率	94%	104%	91%			94%	91%	107%	115%	98%	96%	106%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク川崎北 就職支援業務報告（平成29年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、求人者（求人募集する事業所など）から受け付けた求人に対する求職者（就活をしている方）の応募の増加と採用の増加を最重要と考え、求人窓口及び職業相談窓口の職員による打合せ会議を年間40回開催し、注目求人としての掲示や求職者への個別の情報提供、職業訓練施設への情報提供などを実施し、求職者の応募の喚起を図りました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

就職支援業務について方法や実績について毎月の振り返りを行い、職員各自が就職支援の目標達成意識をもって業務にあたりました。

また、求人者が活用できる各種助成金に係る知識の習得と助成金対象となる可能性のある求職者に関する確認手続きなどについて職業相談窓口の職員を対象とした研修を実施し、就職支援業務に役立てました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

人手不足分野である介護分野への人材確保のため、今まで単独で行っていた介護職向け就職啓発DVD上映会を、介護ミニ面接会の前段で行うことにより、介護職に興味がある求職者をミニ面接会へスムーズに誘導することができ、求人者・求職者双方より好評を得ました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

多くの求職者に求人を閲覧していただく必要があるので、「目に留まる求人票の作成ポイント」、「職業訓練校歓迎求人のメリット」等をテーマとした「企業向けセミナー」を開催するなど、幅広く求職者に目を向けていただくよう、求人者に対する人材確保支援に努めてまいります。

（4）その他業務運営についての分析等

川崎市役所及び東京都内を含む近隣の安定所と連携し、川崎市より区役所の会議室の提供を受け、管轄区域にこだわることなく広域をカバーするイベントとして、鉄道沿線に着目した「小田急線沿線企業ミニ面接会」を開催しましたが、平成30年度は、JR南武線及び東急田園都市線沿線企業についてもミニ合同面接会の開催を計画します。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護 受給者等 の就職件 数	学卒ジョブ サポーター の支援によ る正社員就 職件数	公的職業 訓練の修 了3か月後 の就職件 数	正社員求 人数	正社員就 職件数	介護・看 護・保育分 野の就職 件数	求職者担 当者制の 就職率(一 方向)
実績	4, 947	3, 398	3, 346	87. 2%	96. 8%	18. 4%	14. 4%	508	218	468	12, 409	2, 209	516	52. 0%
目標	5, 213	3, 426	3, 174	90. 0%	90. 0%	21. 8%	16. 4%	442	186	470	14, 545	2, 330	589	30. 0%
目標達成率	95%	99%	105%			84%	88%	115%	117%	100%	85%	95%	88%	173%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク港北 就職支援業務報告（平成29年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、充足件数を確保するため、毎週1回求人充足会議を開催しました。求人充足会議には、職業相談部門、求人企画部門の職員が参加し、条件緩和が必要と思われる求人に対しては、事業所訪問等により提案を行いました。条件緩和された求人及び求職者のニーズの高い職種、好労働条件等の求人については、職業相談や紹介を担当する部門に迅速に回送するとともに、マッチングする求職者に対しては郵送を行うなど、積極的に情報提供を行いました。

また、併せて、マッチングのスキルアップ向上を図ることを目的として、職業相談を担当する所員を対象に所内研修を実施しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、年度当初、PDCAサイクルによる目標管理とハローワークのマッチング機能に関する評価・改善について、全職員に対し、所内研修を実施しました。

また、求人受理、職業相談等を行ううえで、労働基準法の知識の必要性から、労働基準監督官を講師とした「労働基準法セミナー」を年2回、労働基準監督署・ハローワーク相互の新規採用職員に対して双方の業務説明の実施等、労働基準行政との共同研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

就職支援メニューについて、十分に理解していない方や応募先を決定しないと職業相談窓口を利用できないと誤解している方などに対して、職業相談窓口の利用促進を図るため、待合用モニターや求人情報提供端末ブースに就職支援メニューの活用について掲載し、窓口利用の勧奨を行いました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

平成29年4月から高年齢者の再就職を支援する「生涯現役支援窓口」を開設し、就労経験や就職ニーズ等を踏まえた職業相談や担当者制による就労支援を行っていましたが、相談時間が限られるため、平成30年度より、月1回、就職支援セミナーを開催して、応募書類の作成、面接時のポイント及びシルバー人材センターの事業概要の説明等を行い、更なる就労支援に努めます。

(4) その他業務運営についての分析等

正社員求人数については、求人企画部門員と職業相談部門員がチームを組み事業所訪問し、事業所の人事担当者に、求職者ニーズや求人条件緩和等の説明、助言を行うことにより、正社員求人を確保し、年間目標を上回ることができました。

2 総合評価 (※)

標準な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	学卒ジョブ サポーター の支援による 正社員就職 件数	マザーズハ ローワーク 事業における 担当者制 による就職 支援を受けた 重点支援 対象者の就職 率	正社員求人 数	正社員就職 件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上の 就職件数	障害者チー ム支援による 就職件数
実績	3, 976	4, 216	2, 828	70. 2%	93. 0%	18. 4%	13. 5%	467	108. 3%	23, 965	1, 749	340	92	128
目標	4, 150	4, 425	3, 015	90. 0%	90. 0%	20. 7%	14. 7%	375	89. 4%	23, 649	1, 840	361	84	113
目標達成率	96%	95%	94%			89%	92%	125%	121%	101%	95%	94%	110%	113%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク大和 就職支援業務報告（平成29年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、地域に根差した業務運営を重視することから、地方自治体及び関係機関との連携に主眼を置き各種取組を実行しました。地元自治体へは、定期的（毎月）に訪問し当所の統計情報や求人情報を持参し雇用情勢等の説明を行うとともに、自治体からの情報の入手を行うなど情報交換を実施しています。また、合同就職面接会の開催、地元経済団体も含めた雇用連絡協議会の開催及び一体的実施事業などの連携を強化する取組を実施しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、職員の専門性の向上と事業所との信頼関係構築のため、事業所訪問を実施し、管内事業所の職業の理解促進を図りました。また、ハローワークの業務においては、労働関係法令（特に労働基準法）の知識が重要であることから、管内の労働基準監督署と連携し研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

雇用情勢が引き続き改善している状況で、新規求職者が減少している中、ハローワークのイベント情報を作成し、ハローワークのホームページへの掲載や管内の地方自治体（出先機関含む）に求人情報とともに配架していただき、ハローワークの利用促進に取り組みました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

正社員限定のミニ面接会は、年間36回開催しました。開催に当たっては、イベント案内を作成し、ホームページに掲載する取組や、地方自治体とその出先機関にイベント情報を配架していただきましたが、参加者が少なく、紹介・就職に結びついた件数は少数でした。今後は求職者ニーズを的確に把握し、多くの求職者に参加してもらえるよう改善を図ることとします。

（4）その他業務運営についての分析等

平成29年度は、当所管内を含め県央地区の運輸業（ドライバー）の人手不足対策として、事業主団体と連携し、企業説明会を開催しました。

今後は、人手不足分野の求人を中心に求人充足サービスとして、職業相談部門と求人部門の職員が集まり、求人の充足に向けた求人充足会議の充実・活性化を図ってまいります。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 （受理地）	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 （求人者）	満足度 （求職者）	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護者 等就職件数	障害者 就職件数	マザーズハ ローワーク 事業におけ る担当者制 による就職 支援を受け た重点支援 対象者の 就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	3, 102	2, 436	1, 007	77. 1%	93. 4%	24. 1%	20. 8%	292	173	93. 2%	8, 746	1, 479
目標	3, 276	2, 320	1, 004	90. 0%	90. 0%	26. 4%	21. 9%	169	172	89. 4%	9, 286	1, 608
目標達成率	95%	105%	100%			91%	95%	173%	101%	104%	94%	92%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率